

大分県立芸術文化短期大学附属図書館

図書館だより

The Oita Prefectural College of Arts and Culture Library Bulletin

No. 45
2025.Oct.

表紙作品『内なる声』

大野 沙和 (2024年 美術科卒業)

幻覚によって生ずる現像、心の中に描き出す姿を指す「幻影」は見えずとも人の心に潜んでいる。社会の中で感じる苦悩や、憧れからくる嫉妬心といったスピリチュアルな部分を露わにし、自身の「幻影」をセルフポートレートで表現した。

Contents

- ① 先生おすすめの一冊
- ② AV視聴コーナーへ行こう！
- ③ 学生選書ツアー
- ④ こんな本が新しく入りました
- ⑤ 知ってた？図書館でできること

先生おすすめの一冊



美術科

西田 若葉 先生

そのときに登場するのが「補助線」です。処方船で嵐を突っ切るだけでなく、ひとり、あるいは小さな範囲でつながった者同士が小舟に乗り、嵐をそのままやり過ごすための道具です。本書ではこの「補助線」が7つ登場し、それぞれにユニークな名前が付けられています。

もう1つの特徴は、内容が単なる解説にとどまらず、物語として読み進められることです。筆者と読者が小舟に乗り、道具のことを一つひとつ教わりながら航海する冒険調のパート。そして、実際の心理セラピーを第三者の視点で疑似体験できるような描写や筆者の解説のパート。この二つが並行して進んでいく展開も大きな見どころです。

解説と物語が交差する本書は、読む人それぞれが自分だけの航海を思い描ける一冊になっています。

(にしだ わかば／教育心理学)

人生という名の大海をすすむための7つ道具 『なんでも見つかる夜に、ここだけが見つからない』

東畑開人 著 146.8/To23

臨床心理士の東畑開人氏による「読むセラピー」をうたった本です。

本書は、生き方や心の悩みを助ける処方箋／補助線について夜の航海にたとえた語りから始まります。内容としては「処方箋」よりも「補助線」に重きが置かれており、それを様々なたとえや分かりやすい言葉で説明していることが大きな特徴の1つです。

相談者と回答者のやり取りが1ターンで終わる投稿式悩み相談や、力強いメッセージを送る自己啓発本に代表される「処方箋(処方船)」は、人生に役立つ道具の1つです。しかし、心に吹きすさぶ嵐そのものを跳ね除けるには限界があります。



『音楽で生きる方法： 高校生からの音大受験、留学、仕事と将来』

相澤真一、高橋かおり、坂本光太、輪湖里奈 著 760.7/A26

「どうすれば音楽で生きていけるのか」——大学選びから在学中の過ごし方、そして留学や仕事との向き合い方までを考えることを通して、そのヒントを探ります。

20人以上の音楽関係者へのインタビューをもとに、音大のリサーチの仕方から受験準備、入学後のレッスン、卒業後の留学やキャリア選択、オーケストラ以外の進路、そして演奏家としての心身のケアに至るまで、音楽の道を歩む中で直面する出来事を順を追って解説しています。インタビューを通じて得られた貴重な体験談をもと

に、進学・就職・留学・心身の健康といった幅広いテーマについて、音楽家のリアルな声を交えて具体的に紹介しています。

夢と現実のあいだにあるギャップを埋めるための、具体的な行動のヒントがきっと見つかるはずです。共著者として少し手前味噌ながら、ぜひ図書館で手に取っていただき、あなた自身の「音楽で生きる」道を描く手がかりにいただけたら嬉しいです。読み終えたあとは、ぜひ感想を聞かせてください。キャリアについて一緒に考えるきっかけとなれば幸いです。

(さかもと こうた／音楽教育、チューバ)



音楽科

坂本 光太 先生





国際総合学科
田中 友紀 先生

『ガザ・キッチン：パレスチナ料理をめぐる旅』

ライラー・エル＝ハッダード、マギー・シュミット著；藤井光[ほか]訳；岡 真理 監修 383.8/E45

現在、パレスチナ自治区のガザではイスラエルによる攻撃と境界封鎖によって深刻な人道危機が起きています。特に今年の食糧難は深刻で、9月にユニセフはガザに住む5歳以下の全ての子供たちが飢饉、ならびに重度の栄養失調に陥っていると報告しました。このガザで受け継がれている伝統的な家庭レシピを紹介しているのが本書です。

さて皆さん、パレスチナ料理と言えば、どのような料理が頭に浮かびますか？実は、同地はオリーブの原産地として知られており、本書のレシピにもそのオイルがふんだんに使われています。私の大好きなひよこ豆を潰したフムスの写真からも、オリーブの香りが漂ってきそうです。そのふんわりしたフムスを温かいホブズ(アラブ

風パン)にのせて食べると、私はいつも幸せな気分になります。

しかし、今のガザでは必須のオリーブオイルでさえも贅沢品となってしまいました。本書には、破壊されつつあるガザの家族関係、温かく平和な食卓などの生活の全てが詰まっており、読むたびに胸が締め付けられます。

先日、パレスチナ問題を国際関係論の講義で取り上げました。この問題自体を「初めて知った」という学生のレポートも多く、私は絶句しました。確かに、学生の皆さんにとっては目の前の生活が全てかもしれません。ですが、視野狭窄に陥らず、他者の痛みを想像して欲しいと願う今日この頃です。

(たなか ゆき／国際関係論)



情報コミュニケーション学科
安倍 尚紀 先生

『インベスターZ (ゼット)』

三田紀房 著 726.1/Mi56

今、ちょうどサンフランシスコ・ベイエリアに滞在中、州立大学からカリフォルニア大学バークレー校へ移動しています。

アメリカ大都市部の治安は悪化、中心市街地を歩いても、驚くほど空きテナントが目立ちます。ゾンビ作品に迷い込んだのかと錯覚するような光景。有識者をはじめ、皆、口を揃えて、パンデミックの影響でリモートワークが定着したこと、特に都心部(ダウンタウン)のオフィス空室率が郊外より悪化しているという(サンフランシスコでは30%近く)。

レストランや商店でさえも廃業しているため、もちろん、不要不急の本を扱う書店は、極端に少なくなっています。移動が多い出張時でも本を探している私にとっては、残念な限りです。それでも、大学や公共図書館、行く先々の書店(大型書店と古書店と両方)に

立ち寄り、本を買い集めながら、移動しているところです。

さて、ここまで読んでくれたあなたは、大分市の中心市街地について、何か思い浮かべたでしょうか。今後、アメリカのような変化はあるのか、場所の利用、土地の価値、働き方は変わっていくのか。その答えを、おすすめの一冊に託しましょう。

「ドラゴン桜」作者三田紀房氏の作品を授業で質問された時もお薦めしています。特に『インベスターZ』。上記の問いの答えは、後半(13、14巻くらい)まで読み進めてほしいです。※2025年9月時点、読書系サブスクのお試し登録で、全巻無料。

(あべ なおき／地域づくり論)





AV視聴コーナーへ 行こう!



国際総合科学科

山岡 利矢子先生 おすすめのディスク

『タンタンの冒険』

(Les Aventures de Tintin)

2002年 (DVD)



『タンタンの冒険』は、はじめにマンガ(バンド・デシネ)として、1929年に作家エルジェ (1907-1983/本名ジョルジュ・レミ、ブリュッセル生まれ) によってベルギーで誕生しました。今回紹介するDVDはこのマンガをアニメ化した作品となります。

まず、西洋文化におけるマンガについて説明しておく、フランス語圏(フランスやベルギー等)ではマンガのことを「バンド・デシネ」(bande dessinée)と言い、略して「ベー・デー」(B.D.)とも呼びます。バンド・デシネとはフランス語で「描かれた帯」という意味で、日本の漫画と同様にいくつかのコマを繋げることによって制作され、「帯のようにひとつながりのストーリーマンガ」という意味合いを含んでいます。フランスやベルギーでは、どの漫画作品も芸術性が高く、出版されているバンド・デシネのほとんどがハードカバーで製本され、美しい彩色を施されたカラー作品です。それに対して、日本のコマ割り漫画は明治後期にこのような西洋文化の影響を受けて生まれ、雑誌や文庫本等のソフトカバーで製本され、現代ではサブカルチャーとして扱われることが多いです。日本の漫画と違って、フランスのマンガは「第9の芸術」といわれ、社会的には絵画や文学と同じく芸術性の高い作品として扱われています。



このような芸術作品としての価値を持つ『タンタンの冒険』シリーズは、未完を含めた24話の物語からできており、半世紀以上経った今でも、2億7千万冊以上が世界110以上の言語および地域語に翻訳され出版され、世界中の人々に愛され続けています。作家であるエルジェは、1928年に新聞の若者向けウィークリー増刊号「プチ20世紀」のチーフ・エディターとなり1929年には自作の「タンタン、ソビエトへ」が同紙に掲載され、またたく間に人々の人気を博しました。それ以後、タンタンとその愛犬スノーウィをコンゴ、エジプト、アメリカ、中国、日本、はたまた月まで送り続け、世界中を駆け巡る24話のタンタン冒険シリーズは、私たちを世界、そして宇宙へと誘います。アニメとしてDVD化されることで、一層人々に親みやすくなった『タンタンの冒険』を是非AV視聴コーナーでご覧ください。

(やまおか りやこ/フランス現代思想、文学)



ナクソス・ミュージック・ライブラリー (NML) を使ってみよう!

NMLはクラシック中心に250万曲以上を自由に聴ける音楽データベースです。図書館のAV視聴コーナーで利用できるほか、自宅のパソコン・スマホからでもサービスが利用できます。

ただし、音源のダウンロードは著作権上の問題によりできません。

詳しい内容は、図書館カウンターでお尋ねください。



学生選書ツアー

学生が図書館に置きたい本を選ぶ、本年度第1回目の「学生選書ツアー」（毎年2回実施）を6月、大分市内の書店で行いました。選んだ本のうち参加者が特におすすめしたいものについてコメントを寄せてもらいました。今回選ばれた計91冊の本は、図書館入口の学生選書コーナーに並べていますので、ご覧になってください。



学生選書ツアーに参加して 情報コミュニケーション学科 2年 帆足 奈々花

この選書ツアーは2万円という価格で本を選ぶことができ、今までにない体験で本当に楽しかったです。日頃は本を買えたとしても3冊程度なのですが、駅の本屋さんで自分が好きなだけ、しかも好きなジャンルの本を選ぶことができました。こんな体験は後にも先にも今回限りだろうと思い、長時間じっくりと選びました。また、普段自分が選ばないようなジャンルにも挑戦することができ、自分の読む本の幅が広がったと感じています。

私はとにかく自分が興味のあるジャンルの本を選びました。夏にぴったりの怖い本もあるので、ぜひ私が選書

した本を読んでみてください。本の魅力を知ってもらうには、まず手に取ってもらうことが大切だと思います。本のコメントを読んで気になったものがあれば、ぜひ図書館に足を運んで手に取ってみてほしいです！

私は、実際に自分が選書することで図書館を利用する機会が格段に増えたと思います。選書に携わることで本の魅力を再認識でき、読書量も増えました。本を読んでいると、自分では思いつかない表現や素敵な文章にたくさん出会えます。そんなわくわくや発見をぜひ図書館で見つけてみてください。

参加者が特にすすめる本のコメント

専攻科造形専攻 1年 石田 ゆらん

『ずっと、だいすき。:ぬいぐるみ 箱崎なつみ 企画・協力 759/H18 専門病院からかえってきた家族たち』

ぬいぐるみ専門病院に預けられた家族のお話です。持ち主さんの心の近いところに、いつも寄り添ってきたぬいぐるみたち。この子たちの代わりは、きっとどこにもいません。いろいろな形をした愛情に触れて、心がポカポカと温くなる一冊です。ぜひ手に取ってみてください。



『のら』

「ここで私を私たらしめるものって何だろう？」道に落ちたままのぬいぐるみ。その目は移ろう景色をどう捉えただろうか。持ち主は悲しい思いをしなかっただろうか。ただモノとして在る、目的から外れた彼らは自由か孤独か。私たちは考える力を持っているのだと思い出させてくれる一冊です。

水池葉子 著
748/Mi94



美術科 1年 壺内 七穂

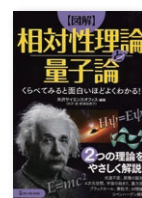
『禍いの科学： 正義が愚行に変わるとき』 ポール・A・オフィット 著 関谷冬華 訳 404/O19

科学が必ずしも人間に利益だけをもたらすものではなく、進歩や発見が時に「大きな災い」を引き起こすこともある。そんな科学の持つ二面性に驚かされます。歴史的な物語のような構成なので知識がなくても十分楽しめます。便利さや発明の裏に潜む危険、倫理的な視点の大切さをあらためて考えさせられる一冊です。



『相対性理論と量子論： 矢沢サイエンスオフィス 編著 421.2/Y67 くらべてみると面白いほどよくわかる!』

この本は、自然界の不思議な仕組みや身近に感じにくい理論を客観的な視点で分かりやすく説明しています。本自体は薄いですが、内容が充実していて読み応えがあり、かなりの満足感があります。宇宙の成り立ちや物質の根本を探る科学の奥深さに触れ、科学に対する興味や関心を掻き立てる一冊です。



美術科 1年 西 和希

『含羞の画家オチ・オサム：越智順子, 片山恭一著 美術集団「九州派」の先駆者』 723.1/O15

福岡を拠点に活動した美術家、オチ・オサムをご存じですか？天体のような球体の作品群が有名ですが、アスファルトやタバコの吸い殻など独自の素材を用いた表現にも取り組みました。しかし、そうした作品の多くは現存していません。彼の芸術への向き合い方や人生に迫った一冊です。



『甦る若冲：《釈迦十六羅漢図屏風》の再生』 木下悠著 721.4/Ki46

圧倒的な人気を誇る江戸期の絵師・伊藤若冲。彼の代名詞ともいえる「弁目描き」の作品は3点のみしか現存していません。そんな中、昭和8年の図版掲載以降、行方不明となっていた幻の作品の復元が行われました。多くの人々を魅了し続ける「弁目描き」の作品に、現代の最新技術を用いた復元という視点から考察した一冊です。



国際総合学科 2年 川口 毅

『ゲーム作家の全思考』 米光一成著 798/Y83

この本は創作というものが何から生じるのかを探っていく内容になっています。著者が書いていたA4の用紙も掲載されており、葛藤していたことがものすごく伝わり、その用紙から何を思い付いたのか、その結果に驚きました。何かを産み出そうと葛藤している私にとっても大きな気づきを与えてくれた一冊です。



『TRPGのデザイン= Guide to TRPG Graphic Design』 798/Tr7

この本はTRPG（テーブルトーク・ロールプレイングゲーム）を基にゲームを作る基礎や基盤を丁寧に教えてくれます。デザインポイントもとても分かりやすく、プレイする環境づくりや用語解説も丁寧です。ゲームデザインを考えて始めた方に借りてほしい一冊です。



国際総合学科 2年 松川 紗希

『これだけは押さえておきたい! 社会保障制度の用語辞典』 福島敏之著 [ケアマネジャー] 編集部編 364/F84

クーリングオフや年金制度など存在は知っているけど、実態が分かりづらい制度について、イラスト付きで分かりやすく説明してくれる用語辞典です。時事問題にも関連しているので、公務員試験や編入学試験の対策におすすめです。これらの試験を受けない方にも、これから社会人になる全ての方に読んでもらいたい一冊です。



『戦略企画：なぜ、あなたの企画は通らないのか?』 金巻龍一著 336.1/Ka53

自分の意見が通らないのは、説明が下手だからだ。そう思っている方にぜひ読んでほしい一冊です。外資系企業に勤めた経験のある筆者が、「通る企画」について解説してくれます。プレゼンをする側ではなく、される側の視点からどのような企画が採用されるのか考えてみてください。



国際総合学科 1年 衛藤 日向子

『なんで死体がスタジオに!?!』 森バジル著 913.6/Mo45

生放送本番20分前、スタジオで出演者の死体が見つかった。この生放送には、主人公のプロデューサーとしての存続がかかっている。何としてでもこの番組を成功させないとイケない。でもどうやって!?! カメラも裏方も止まらない。止まらないノンストップミステリー、ただ今より放送スタート!



『穢れた聖地巡礼について』 背筋著 913.6/Se89

とある心霊系YouTuberのファンブック製作企画で立ち上がったことから始まる、複数の心霊スポットを巡る物語。心霊は本物か、はたまた作り物か。オカルトやヒトコワも入り混じった、まさに「怖いものを全部巡れる一冊」、ぜひ暑い夏のお供に手に取っていただきたいです。



情報コミュニケーション学科 2年 帆足 奈々花

『誰が星の王子さまを殺したのか?』 ミシェル・ビュッシン著 平岡敦訳 953.7/B95

私は「星の王子さま」が大好きなので、この本を見たときに「絶対に見てみたい」と思い、選書しました。作者のサン＝テグジュペリの死について謎を解いていく内容になっています。「星の王子さま」に隠された暗号とは!?! 「星の王子さま」のファンやミステリー好きにはたまらない一冊だと思います。



『くますけと一緒に』 新井素子著 913.6/A62

「くますけと一緒に」というかわいらしいタイトルとは裏腹に、本の表紙は暗めのテイストで、そのギャップに魅力を感じました。「くますけはただのぬいぐるみではないのかもしれない」という恐怖でハラハラしながらも、読み終えた後には深く考えさせられる一冊です。心の闇などをテーマにした作品です。



情報コミュニケーション学科 1年 橋本 優咲

『ぼくが消えないうちに』 A.F.ハロルド作エミリー・グラヴェット絵 こだまともこ訳 933.7/H33

イギリスの作家が書いた本で、現地で賞を受賞し、この作品を原作とした映画も制作されています。The Imaginaryというのが原作のタイトルです。忘れらんと消えてしまうイマジナリーフレンドを題材にしており、「忘れたくない、忘れられたくない」という気持ちが描かれています。



『ジブリアニメで哲学する：世界の見方が変わるヒント』 小川仁志著 778.77/O24

ジブリアニメは好きですか？この本はジブリアニメの中から、いくつかの作品を独特な視点と特定の単語として捉え、意味づけています。納得できるものから「そうきたか!」と驚かされるものまでいろいろです。ジブリ好きの方には特におすすめです。



こんな本が新しく入りました

2025年4月～2025年8月までの新着図書の中から学科の先生が選んだ資料を中心に一部ご紹介します

学科	図書ラベル	書名	学科	図書ラベル	書名
美術科	336.55/Ta64	Filing：混沌のマネージメント 株式会社竹尾編	音楽科	B7.1/Bra/GH	Walzer opus 39 für Klavier zu vier Händen= Johannes Brahms; ピアノ4手のためのワルツ op.39 Walter Georgii
	594.7/Mi96	リュック作り教室：肩ひも、バックル、ファスナー、水野佳子著 ポケットなど、知れたかったことが分かる！		B8.42/And/Kal 1/61-61/61	The waltzing cat= Leroy Anderson ワルツィング・キャット
	704/Se15/36	See All This		B8.48/Ze/ZS 2025	祝い唄と踊り唄による幻想曲。ステップ、スキップ、 杉山義隆作曲。 ノンストップ：(順次進行によるカプリッチョ) 後藤洋作曲
	723.38/Mo24	レービンとロシア近代絵画の煌めき 舩山昌夫著		B9.3/Fin/BoH 1/18-18/18	Prelude for string orchestra= 弦楽オーケストラのための前奏曲 Gerald Finzi
	727.6/C13	Contemporary Japanese posters：with the collaboration of Elisabetta Scantamburlo Gian Carlo Calza		C2.4/Ish'S/Z01	Ausgewählte Opern Ensembles= 石光佐千子編 オペラ重唱名曲集
	752/Mu75	漆と伝統 室瀬和美著		C2.4/On/OT	オペラ重唱曲集：最新・オペラ名アリア 選集=Famous opera ensembles [編者、音楽之友社]
	778(W)/An	アンゼルム：“傷ついた世界”の ヴィム・ヴェンダース 監督 芸術家 [映像資料]		C/7937/2025	2025年度全日本吹奏楽コンクール課題曲 参考演奏 [録音資料]
国際総合学科	080/Se19/52-6	世の評判について ティオン・クリュストモス[著]； [内田次信訳]	情報コミュニケーション学科	007.642/N58	Blenderでアニメ絵キャラクターを作ろう！ 夏森轄著 前編 モデリングの巻
	159/Y19	きみに冷笑は似合わない。 山田尚史[著]		361.8/189	移動と階級 伊藤将人[著]
	319.53/I63	イラク戦争を知らない君たちへ イラク戦争の検証を 求めるネットワーク編		509.6/176	最新トヨタ生産方式の基本と実践がよ〜くわかる 本：ジャスト・イン・タイムと自動化とは？ 石川秀人著
	673.98/I64	カフェが街をつくる。そして、社会をつくる。 入川ひでと著		675/Mu48	価値共創とマーケティング論 村松潤一編著
	701.1/D67	経験としての芸術 ジョン・デュエイ著； 栗田修訳		780.1/N71	大学生のための最新健康・スポーツ 科学 日本大学文理学部 体育学研究室編
	816/I73	段落論：日本語の「わかりやすさ」の決め手 石黒圭著		809.2/I75	大勢の前で話さなければいけないあなたへ： スピーカートレーニングマニュアル 石井光枝[著]
	778(W)/Ma	マリー・アントワネットに別れを つけて [映像資料] ブノワ・ジャコー 監督、脚本		370/Si	新・発達障害の理解と支援： ショートバージョン [映像資料] 日本発達障害連盟 企画協力
図書館	019.04/F14	毎日読みます ファンボーム[著]； 牧野美加訳	図書館	675/Ko39	「選べない」はなぜ起こる？ 小島雄一郎著
	159.4/Ko85	世界の一流は「休日」に何をしているのか： 年収が上がる週末の過ごし方 越川慎司著		767.8/Y82	K-popはなぜマイノリティを惹きつけるのか： ヨン・ヘウオン編著； スキップ[ほか]著
	379.9/Mi97	私が子どもだった頃、親にかけてほしかった言葉 水田結著		804/C25	ひとつ以上の言語 バルバラ・カッサン[著]； 西山雄二、山根佑斗訳
	596.04/O44	世界ひと皿紀行：料理が映す24の物語 岡根谷実里著		913.6/Sh64	目には目を 新川帆立著

図書館職員注目の一冊

『ガウディの伝言』

外尾悦郎 著
523.36/So76

天才ガウディがサグラダ・ファミリアに込めたメッセージを読み解いていく一冊です。日本人初の専任彫刻家が気づいたガウディの知恵と発想、その意思が脈々と引き継がれて今も建設されていることに驚嘆させられます。読み進めるときと実際に自分の目で見てみたい衝動に駆られるはずです。
(あなん)



『おいしそうな文学。』

群像編集部編
914.68/G94

あらゆる文学で食の描写がありますが、おいしそうと思わせる表現はさまざまです。ディテール、コンディションなど。29名の作家によって印象深い描写が語られています。おいしそうであっておいしいではない。本を読みながら想像し、すぐに食べられないものだからこそ魅力的に感じるのか。食欲をそそる一冊です。
(かたやま)



『君がいるから』

まなつ&まふゆ著
726.5/Ma43

SNSで「大人が涙する本」として話題となり5万部を達成した一冊！大人だって「我慢せずに泣いていいよ、吐き出していいよ」って言われたい。そんな気持ちを優しく包み込んで受け止めてくれます。自分のことをもっと大切にしよう。そう思わせてくれる作品です。優しいイラストと温かな言葉に、きっと心がほぐれるはずです。
(とくまる)



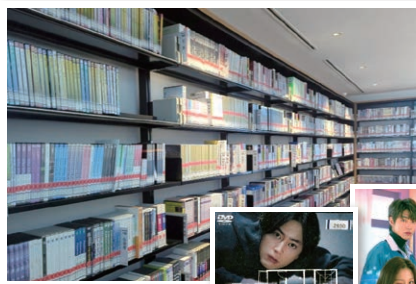
『書くしか。：書くしかないひとたちによるエッセイ集』

914.68/Ka28

漫画、アート、アニメ、絵など、創作や表現の方法は数ある中、文字を書くことを決めた人々によるエッセイ集。書き始めた、あるいは書き続けた理由は本当に人それぞれです。言葉と文章に向き合う楽しさと怨嗟の数々……読んでみると自分も「書きたいな」と思うこと間違いなし。ぜひ書きましょう！
(せんば)



知ってた？図書館でできること



授業の空き時間って暇なんだよね

ＡＶ視聴コーナーに行ってみない？



ＡＶ視聴コーナーでは最新の映画から、不朽の名作まで
ＤＶＤ、ＣＤを揃えています！

２人席も用意していますので、ゆっくり１人での視聴は
もちろん、お友達と２人で楽しむのもおすすめです。
(３人以上の視聴はグループ学習室をご利用ください)



図書館って静かにする場所なんですよ？

ラーニングcommonsなら、話し合いもＯＫだよ！



図書館入り口前のラーニングcommonsでは、座席を自由に動かし、
会話しながら学習ができます。(土日・祝日も利用できます)
また、ゼミやミーティングなど３人以上で集まりたい場合は、
グループ学習室も利用できます。

***館内での飲食はできません**



図書館の本って難しい本ばかりなんですよ？

そんなことはないよ！雑誌もたくさん置いてるよ



各学科の勉強に役立つ雑誌以外にも、
ファッション誌をはじめ、幅広いジャンルの
雑誌を貸出しています。

その数なんと約**130タイトル**！

９月にはリサイクルとして無料でお渡しして
いるので、ぜひ図書館にお越しください！



時事問題に新聞が必要って言われたけど、どうしよう……

図書館なら当日の新聞から１年間分を保存してるよ！



当日と過去１週間分はラーニングcommonsに、それから１年間分は
集密書架(楽譜コーナー横)に保管しています。
また、図書館PCから『朝日新聞クロスサーチ』を使えば、1985年
以降の朝日新聞の記事を検索して閲覧ができます！



本や楽譜などの資料の
購入リクエストはMyOPACの
 購入希望 から受付しています！

ただし、ライトノベル等当館の収書方針に合わない
資料は購入を見合わせています。
まずはリクエストを送ってみてください！



ほん太

大分県立芸術文化短期大学附属図書館
図書館だより No.45

発行日 2025年10月24日発行
編集・発行 大分県立芸術文化短期大学 附属図書館
〒870-0833 大分市上野丘東1番11号
TEL・FAX (097) 545-4235
<http://www.oita-pjc.ac.jp/library/>
図書館キャラクターデザイン：若杉郁子